

ひばりクリニックでの在宅医療研修を通して学んだこと

増井 かおり

先日は訪問診療に同行させていただき、ありがとうございました。患者さんの家に訪問して診療するのは初めてで少し緊張しましたが、大変勉強になりとても貴重な経験になりました。今回の在宅医療研修を通して1番心に残っていることは、高橋院長の優しく温かい接し方です。

1軒目のお宅では、休校の影響でお米が売れないと言うご家族を心配されたり、2軒目のお宅ではコロナをもじったダジャレと一緒に和やかに笑ったりと大変温かい交流をされていたことが印象的でした。また3軒目のお宅ではご家族の方々とみんなで101歳の誕生日のお祝いをしたり、4軒目のお宅では庭の立派な桜の木と一緒に眺めたりと、このようなことはご自宅に伺うからこそできる素敵な交流だなと思いました。手を握られたり頑張りましょうと励まされたり、患者さんにご家族の方々への寄り添い方を私もお手本にさせていただきたいと思いました。

私は今まで大学病院での研修しか経験がなかったため、医師と患者のコミュニケーションというと、医師が治療を説明し患者が納得し理解するという形しか知りませんでした。さらに医師と家族の関わり方については、ICくらいしか見たことがありませんでした。大学病院では"病気を診て人を診ず"になりがちな医療体制だなと少し感じていましたが、今回高橋院長の訪問診療に同行させていただいて、患者さんに会いに行きご家族の方々に労いの言葉をかけるという、まさに"人を診る"という診療を体験させていただくことができました。この経験は大学病院の研修では体験することのできない在宅医療研修ならではのものであり、大変貴重なものでした。

ふと自分の家族のことを考えてみたときに、私の祖父母も今はまだ元気で自立して生活していますが、もう高齢ということもあり、最期の時の過ごし方を考えなければいけないなと思いました。長年住み慣れた自宅で最後まで過ごしたいという思いも強いと思うので、今回在宅医療研修で実際のそのような場面を垣間見ることができたのは、今後自分や家族の将来のことを考えるきっかけにもなりました。

ひとつ残念だったことは、コロナの影響でうりずんの見学が出来なかったことです。また小児の人工呼吸器を付けた在宅の患者さんもいると伺ったので、また機会がありましたらそのような見学や研修もしてみたいと思いました。最後にお世話になりました高橋院長、運転手の方、ひばりクリニックのスタッフの方々に心より感謝申し上げます。本当にありがとうございました。